２ 地理歴史・公民

学校番号	1101

令和2年度 地理歴史科

教科	地理歴史科	科目	地理Ａ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「高校生の地理Ａ」（帝国書院）						
副教材等	「新詳高等地図」（帝国書院）						

１ 担当者からのメッセージ（学習方法等）

・地図に親しむ
・系統地理を中心に学習をすすめていく
・災害に関する知識を身につけ、実生活での防災に役立てる

２ 学習の到達目標

・現代世界の地理的な諸課題を地域性や歴史的背景、日常生活との関連を踏まえて考察し、現代世界の地理的認識を養うとともに、地理的な見方や考え方を培い、国際社会に主体的に生きる日本人としての自覚と資質を養う。

３ 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	現代世界の地理的な諸課題に対する関心と課題意識を高め、それを意識的に追究するとともに、国際社会に主体的に生きる日本人としての責任を果たそうとする。	現代世界の地理的事象から課題を見いだし、地域性を踏まえて多面的・多角的に考察するとともに、国際社会の変化を踏まえて公正に判断し、考察の過程や判断した結果を適切に表現する。	地図や統計、画像など地域に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択、活用することを通して現代世界の地理的事象を追究する技能を身に付ける。	現代世界の地理的な諸課題についての基本的な事柄や追究の方法を理解し、その知識を身に付けている。
評価方法	ワークシート	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査
	〔主題学習〕 レポート 発表内容	〔主題学習〕 レポート 発表内容	〔主題学習〕 ポスター	〔主題学習〕 レポート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめる。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。

4 学習の活動

<table>
<tr><th rowspan="2">学期</th><th rowspan="2">単元名</th><th rowspan="2">学習内容</th><th colspan="4">主な評価の観点</th><th rowspan="2">単元（題材）の評価規準</th><th rowspan="2">評価方法</th></tr>
<tr><th>a</th><th>b</th><th>c</th><th>d</th></tr>
<tr><td rowspan="3">前期</td><td rowspan="3">現代世界の特色と世界の諸地域の課題</td><td>1．旅からとらえる現代世界</td><td rowspan="3">○</td><td rowspan="3"></td><td rowspan="3">○</td><td rowspan="3"></td><td rowspan="3">a: 世界の特色と諸地域の課題について関心と課題意識を高め、それを意欲的に追求し、捉えようとしている
b: 世界の特色と諸地域の課題について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している
c: 世界の特色と諸地域の課題に関する資料をテーマに沿って適切に収集し、その中から有用な情報を適切に選択し、これを基に諸課題と生活との関係について読み取ったり、図表などにまとめたりしている
d: 世界の特色と諸地域の課題について理解し、その知識を身につけている</td><td rowspan="3">ワークシート
レポート
ポスター
発表内容
定期考査</td></tr>
<tr><td>2．世界の自然環境と文化</td><td rowspan="2">○</td><td rowspan="2">○</td></tr>
<tr><td>3．世界の諸地域の生活・文化</td><td rowspan="2">○</td><td rowspan="2">○</td></tr>
<tr><td rowspan="2">後期</td><td></td><td>4．地球規模で広がる課題</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td>○</td></tr>
<tr><td>身近な地域の課題</td><td>1．身近にあるさまざまな地図</td><td rowspan="2">○</td><td rowspan="2">○</td><td rowspan="2">○</td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2">a: 身近な地域の課題について関心と課題意識を高め、それを意欲的に追求し、捉えようとしている
b: 身近な地域の課題について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している
c: 身近な地域の課題に関する資料をテーマに沿って適切に収集し、その中から有用な情報を適切に選択し、これを基に諸課題と生活との関係について読み取ったり、図表などにまとめたりしている
d: 身近な地域の課題について理解し、その知識を身につけている</td><td rowspan="2">ワークシート
レポート
定期考査</td></tr>
<tr><td>2．日本の自然環境と防災
3．身近な地域の課題と地域調査</td><td>○</td><td>○</td></tr>
</table>

※ 表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現　c:資料活用の技能　d:知識・理解

※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。